

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適		正または適		理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
1						第3次府中市環境基本計画		読者に、読みやすさを提供のため、最初の頁と、基本方針5枚と重点プロジェクト以下と巻末資料、計7枚を想定			最終的にインデックスを挿入します。	小西委員
2	1	第1章 計画策定の背景	4	国連サミット		国連持続可能な開発サミット		最初は正式名称と略称とすべき 8行目：国連気候変動枠組条約...と同様			記載を修正しております。	小西委員
3	3	2、第2次環境基本計画の振り返り			数値目標の評価を達成できた、できなかった、の表現だけで、実数がない。			3頁のCO2排出量も数値は記載しているが、目標比の表示なし			記載を修正しております。	小西委員
4	3	2.4 基本方針4 低炭素型・循環型のまちを目指します	主要な取組		街灯のLED化が抜けている		...導入支援、街灯のLED化や自転車駐車場の整備による...				記載を修正しております。	小西委員
5	3	2.5 基本方針5 環境パートナーシップの育つまちを目指します	主な取組		「かんきょう塾、市民ボランティア調査、環境まつりの開催」が抜けている		「かんきょう塾、市民ボランティア調査、環境まつりの開催」を追加する				記載を修正しております。	小西委員
6	4	3、改定の方針			地域循環共生圏の説明なし		4頁にコラムでも設けて説明すること、各章で各1回くらいは表現しないと、本計画との関係が理解できない。				コラムを作成しております	小西委員
7	5	4.2 地形	図1.3		凡例で河川とされる青線は用水路		凡例の青線を用水路に変更				用水路については、削除しております。	小西委員
8	5	4.2 地形	図1.3		多摩川ポートレース場が農業用水とつながっている		凡例にも記載なし、意味不明				用水路については、削除しております。	小西委員
9	5	4.2 地形	図1.3		立川段丘(Tc1面)と(Tc2面)の説明がない		ほぼ高低差がなく、区分に意味があれば説明を、なければ立川段丘だけの表示に変更				記載の修正を行っております。	小西委員
10	6	4.3 気候	図1.4		南関東地方の一般的な天候だが、そうした表記なし		他の地域や、歴史的な変化の表現がなければ、府中市民への説明としては不十分				府中市における年平均気温や年間降水量の経年変化、真夏日や猛暑日の変化について記載を追記しています。	小西委員
11	9	4.5 土地利用	2行目		2022(平成14)年度から、農業用地の割合は...7.4%から		府中市が成立して以降、住宅地は人口増に応じて増加し続け、農地も一貫して減少している。	府中市が成立して以降一貫した変化であって、図1.7で言う話ではない			記載を修正しております。	小西委員
12	9	4.5 土地利用	図1.7		道路等の構成比が減少している理由が不記載		2012年度と2017年度間の2014年度に府中市の総面積が、「計測方法の変更により、29.34km <sup>2</sup> から29.43km <sup>2</sup> に変更になったため」、で実際には減少していないことの説明が必要か。				土地利用の割合に影響はないため、記載の必要はないと考えております。	小西委員
13	10	4.6 産業	図1.8		1995、2000の人数が誤記載		正の人数(資料：総務省決算カード) 国調年 2次産業 3次産業 1995 30,201人 81,033人 2000 26,005人 84,594人				1995と2000の第三次産業に「公務」の人数が入っていなかったため、含めた形で修正しました。	小西委員
14	11	4.7 交通	3行目		バス交通ネットワークが形成され、市内全域において公共交通の利用環境が整い...		バス交通...市内全域において公共交通の利用環境が整い、市コミュニティバスは年間200万人以上が利用し、交通不便地域の解消、交通弱者の生活環境支援に貢献しています。				記載内容について、特に誤りがないことから記載内容は変更しません。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
15	11	4.7 交通	図1.10 幹線交通網	日野バイパスが国立から八王子まで開通しており、国道20号線として運用済	整備済路線(黒色)に変更	府中市計画課作成の元データが誤記載	別紙1 東京都第3次東京都優先路線図		記載を修正しております。	小西委員
16	11	4.7 交通	図1.10 幹線交通網	関戸橋は架け替え工事中(2022年度で8年目)だが不記載	架け替え工事中なので、整備事業路線に区分されるべき	東京都優先整備路線進捗情報(第三次事業化計画)工事進捗情報に記載あり 道路法による架け替え工事であっても記載が適当	別紙1 東京都第3次東京都優先路線図		道路法上の整備であり都市計画法上は整備済であることから、記載のままとなります。	小西委員
17	12	1, 計画の位置づけ	図2.1	府中市環境基本計画	第3次府中市環境基本計画	名称は正確に			記載を修正しております。	小西委員
18	13	2, 計画の期間	見直し時期	第7次府中市総合計画前期基本方針の終了と後期基本計画を中途に適宜必要に応じて見直しを行いません。	前期総合計画でも、環境関係の目標数値は計画策定中として明示せず、後期も同様? 令和8年度からの後期総合計画に、数値などを直近で検討して出すスケジュールが必要			1	総合計画の数値目標等については、本審議会で審議を行うものではございません。	小西委員
19	14~16	1, 環境像				SDGsと並んで地域循環共生圏が主要テーマであれば、その関係が明記されることが望ましい。			ページデザインを修正しています。	小西委員
20	15	2, 基本方針						1	-	小西委員
21	17	3, 施策体系						1	-	小西委員
22	29	...参考となる指標の整理	参考指標・取組指標	カーボンオフセット事業 84.2(t-CO2/年)	カーボンオフセット事業 15.9(t-CO2/年)	複数年度であればそうした表記に変更要			複数年認証を含む旨すでに記載しております。	小西委員
23	29	...参考となる指標の整理	参考指標・取組指標	カーボンオフセット事業 1,000(t-CO2/年)	カーボンオフセット事業?(t-CO2/年)	複数年度であればそうした表記に変更要			複数年認証を含む旨すでに記載しております。	小西委員
24	29	...参考となる指標の整理	参考指標・取組指標	カーボンオフセット事業の詳細はP39参照	カーボンオフセット事業の詳細はP40参照				記載を修正しております。	小西委員
25					基本方針1 脱炭素型のまちを目指します。 [府中市地球温暖化対策地域推進計画]				-	小西委員
26	22	地域協定書				今後、協定事業所の拡大、2030年度までの対応、CO2削減の進捗情報など情報共有が期待される。		1	現時点で締結しているものとして掲載しております。	小西委員
27	23	(1)温室効果ガス排出量の目標達成状況		温室効果ガス排出量のうち約9割を占める二酸化炭素排出量のみを対象	温室効果ガス排出量のうち、計画策定当時約95%を占める二酸化炭素排出量のみを対象	その他6ガスの構成比が小さいこと、内容について情報が不足している対応方法がよくわからないとの理由でCO2のみとした経緯あり			記載を修正しております。	小西委員
28	24	(2)部門別の温室効果ガス排出量		表題そのものが不正確	部門別の二酸化炭素排出量または、表記通りとするならHFCs等他の6ガスも含めて表記すべき				図4.4のグラフについて修正を図っております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
29	24				前計画では除外し、構成比が約2倍になったHFCsが最も大きな課題かもしれない。	直近の構成比が高い理由だけが、課題とする理由には不十分			その他6ガスについて増加している傾向があるのは事実ですが、国においてフロン排出抑制法等に基づき規制が行われています。一方で、市による対策、改善を図っていくのが困難な分野であることから、市の計画で課題と設定することは適当でないと考えます。	小西委員
30	24	代替フロンとは		モントリオール議定書により	モントリオール議定書に代替フロンを追加するという議論が行われてきたが、昨年10月にルワンダ・キガリで開催されたMOP28(第28回締約国会合)で、代替フロンを新たに議定書の規制対象とする改正提案が採択され(キガリ改正)、国内法も同様に改正されました。				代替フロンコラムの記載内容を修正しております。	小西委員
31	24	代替フロンとは		特定のフロン(CFC、HCFC)	HFCs、PFCs、FC6、FF3の代替フロンが追加規制の対象となりました。	HFCsをHCFCと誤記している。			市民に分かりやすいよう、一般的な内容を記載しています。	小西委員
32	24	(2)部門別の温室効果ガス排出量	3その他ガスの構成	20頁の説明の重複	不要か。				「その他6ガス」という文言について、市民にとってわかりやすい内容とするため記載を行います。	小西委員
33	25	(3)部門別のエネルギー推移	表題	(3)部門別のエネルギー推移	(3)エネルギー消費量の部門別推移	温室効果ガスの説明なし			記載を修正しております。	小西委員
34	25	(3)部門別のエネルギー推移	6行目	1世帯当たりの人数の減少	1人または2人の世帯数増加で、1世帯当たりの平均人数の減少	人口減少はほとんどなく、世帯数の増加を説明するために必要			記載を修正しております。	小西委員
35	25			業務部門は2016(平成28)年度以降増加傾向	業務部門は2016(平成28)年度以降増加傾向	図4.5だけでは断定できないCO2排出量が少なくなっていれば問題は小さい。			記載を修正しております。	小西委員
36	26	(4)目指す姿						2	-	小西委員
37	27	(6)削減目標	2行目	国や東京都の削減目標を踏まえ	国の削減目標を踏まえ	138~144頁を見る限り、東京都の計画・削減目標を踏まえたつくりになっているとは読めない 東京都の目標は2000年比で2030年50%削減で、「カーボンハーフ」であり、府中市の目標とは相違している。			「国や東京都の削減目標を踏まえ」といった記載で、まったく同一ではないものの、同じ方向性だという内容を表現しています。	小西委員
38	27	(6)削減目標	5行目	また、長期目標は、ゼロカーボンシティを表明していることから2050(令和32)年度は温室効果ガス排出量実質ゼロ	長期目標は、国の温暖化防止対策法第2条2のとおり、2050(令和32)年度温室効果ガス排出量目標を実質ゼロとする	ゼロカーボンシティを宣言することを含め、国の温暖化防止法に基づいて2050年度の目標は温室効果ガス0にすることを、自治体は求められている。			市としましても、2050(令和32)年度までに二酸化炭素の排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンシティを目指す」と表明しております。	小西委員
39	27	(6)削減目標	(計画目標)	48%削減		考え方のモレ・ヌケ、計算ミス、などが無いか検証要			-	小西委員
40	27	(6)削減目標	(計画目標)	なお、国及び東京都の高い目標と同程度の...	なお、国の目標と同程度の...				東京都の2030年50%削減の近似値であることから、「同程度」と記載しております。	小西委員
41	27	(6)削減目標	(長期目標)	府中市のゼロカーボンシティ表明と整合を図ります。					市としましても、2050(令和32)年度までに二酸化炭素の排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンシティを目指す」と表明しております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適		正または適		理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
42	28	4, 施策の方向性		都市における緑地の確保	市内の緑地の確保	多摩川河川敷以外は、都市としての市街化区域					都市計画法の「緑地」ではなく、樹木や草花のある土地を指しております。	小西委員
43	29	5, 計画の推進にあたって参考となる指標の整理	[成果目標]	(2030年・2050年)	(2030年)	または2050年度の目標値を追加					記載を修正しております。	小西委員
44	29	5, 計画の推進にあたって参考となる指標の整理	[取組指標] カーボンオフセット 事業	現状値 84.2 (t-CO <sub>2</sub> /年)	年数を表示	単年度で15.9 (t-CO <sub>2</sub> /年) とすれば (t-CO <sub>2</sub> /5年) か					複数年認証を含む旨記載しております。	小西委員
45	29	5, 計画の推進にあたって参考となる指標の整理	[取組指標] カーボンオフセット 事業	目標値 1000 (t-CO <sub>2</sub> /年)	年数を表示	2030年度の9年を加算すれば (t-CO <sub>2</sub> /14年) か? 2021年の15.9で除すると63年かかる計算に					複数年認証とは、定められた年数の期間、すでに整備した森林による二酸化炭素吸収量を当該年度においても認証するものです。	小西委員
46	29	5, 計画の推進にあたって参考となる指標の整理		府中市のカーボンオフセット事業の詳細は39頁	府中市のカーボンオフセット事業の詳細は40頁						記載を修正しております。	小西委員
47	43	コラム カーボンオフセット		府中市では...	府中市による長野県佐久穂町の森林の間伐事業は、長野県には認められても、東京都では植林や間伐、まして都外での事業をカウントする仕組みはない。						記載を修正しております。	小西委員
48	30	6, 施策の展開 基本施策1 省エネルギーの 推進 個別施策1			142頁の施策が有効なら掲出						-	小西委員
49	30	6, 施策の展開 基本施策1 省エネルギーの 推進 個別施策1	市の取組		・行政として率先して省エネ・再エネに取組 ・大規模事業所と協働して情報共有し、省エネに取組ます。	項目追加					・市施設の省エネルギー化において「市民や市内事業所の模範となるべく、市が率先して省エネルギーに取り組みます。」と記載しております。 ・エネルギーの地産地消の促進において「ゼロカーボンシティ実現に向けた地域連携協定を活用しながら、再生可能エネルギーの導入促進を図るとともに、バイオマス発電等の導入に向けた検討を行います。」と記載しております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
50	30	6, 施策の展開 基本施策1 省エネルギーの推進 個別施策1	市民・市民団体の取組		・ライフスタイルの見直し ・省エネ機器の導入 ・環境家計簿の普及啓発 ・環境まつりなどへの団体参加で省エネ啓発活動を推進します。	項目追加	別紙2 環境家計簿		【ライフスタイルの見直し】 ・省エネルギー活動の普及促進の市民・市民団体の取組として、「・エコドライブや省エネ行動に取り組み、ライフスタイルの見直しを図ります。」と記載を修正しております。 【省エネ機器の導入】 ・省エネ機器の導入については省エネルギー設備の導入支援の市民・市民団体の取組として「・省エネ機器導入による効果や支援事業といった情報を積極的に入手し、導入を図ります。」と記載しております。 【環境家計簿の普及啓発】 ・環境省において、家庭での省エネ対策を確認できる「うちエコ診断」が実施されておりますので、環境行動指針においてのその利用を促すなど記載してまいりたいと考えております。 【環境まつりなどへの団体参加】 ・省エネルギー活動の普及促進の市民・市民団体の取組として、「・環境まつりなどの環境イベントに家族や団体で参加します。」と記載を修正しております。	小西委員
51	30	6, 施策の展開 基本施策1 省エネルギーの推進 個別施策1	事業者の取組		・大規模事業所は市と協働して情報共有し、市内全事業所と協働して省エネ・再エネに取組めます。	項目追加			エネルギーの地産地消の促進の事業者の取組において 「・周囲の自然や住環境に配慮したうえで、再生可能エネルギー発電設備の設置を図るとともに地域内でのエネルギーの融通に取り組みます。」 「・再生可能エネルギーの導入において、豊富な地域資源を活用することで、地域経済の循環や雇用促進を図ります。」と記載しております。	小西委員
52	31	【参考】省エネルギー行動によるCO2削減効果				経済産業省省エネポータルサイト見つか らず			-	小西委員
53	32	個別施策2				26頁の参考指標参照			-	小西委員
54	32	個別施策2			東京都の取組	市民にとって東京都の取組情報も必要 29頁のコラムは移動を想定	別紙3 省エネ家電 に買い替えて 電気代を 節約		都の取組につきましては、これ以外の基本施策、個別施策にも関わる内容になりますので、東京都の環境基本計画でご覧いただくことを想定しております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
55	33	市の取組	市の建築物	新築や大規模改築を行なう学校や市の建築物においては...施設のZEB化を推進します。	<p><b>本格的な省エネ建物是可以できるのか。</b> 市本庁舎の上には、計画では84枚の太陽光パネルで、蓄電池は設置計画なし。 六小改築計画でも、太陽光パネルは計画にあるものの蓄電池はなし。 六小計画(長寿命改修計画) 電気設備計画 (2) 自家発電機設備・災害対策として発電機を設置し、避難場所となるエリアに電源を供給します。 (3) 太陽光発電設備・建物の屋根に太陽光パネルを設置し、停電時には自立運転に切り替えて、避難所のコンセント等へ電力を供給します。</p>				各施設の状況にあわせて導入可能な設備を設置し、ZEB化(Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを含む)を進めるものです。	小西委員
56	33	市の取組	公用車	電動車 電気自動車、燃料電池自動車などだけではなく、何を導入する予定か、明示されていない。		<p><b>トヨタ自動車の解説</b> 電動車とは、車両の動力に電気を使うクルマのことです。HEV(ハイブリッド車)、PHEV(プラグインハイブリッド車)、BEV(電気自動車)、FCEV(水素燃料電池車)など様々な種類があります。</p>			ご指摘のとおり電動車はZEV(電気自動車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車)だけでなく、ハイブリッド車(HV)も含まれておりますが、国においては2035年までに新車販売で電動車100パーセントを実現するとしており、これに整合させた記載としております。	小西委員
57	34	コラム エコハウス設置補助金		府中市、東京都の補助金を区分して表示しないと、全て府中市が支出ように読める。		府中市が東京都の窓口としての補助金と、府中市独自の補助金が混在してわかりにくい			コラムとして、市の補助制度の概要をお示ししたものです。(詳細は別途ご案内しております。)	小西委員
58	35	市の取組	市の公共施設	さらなる再生可能エネルギーや蓄電設備の導入可能性を検討		市役所の庁舎建替え、小中学校全33校の建替えなどがあるが、計画がそうになっていない、予算は...との理由で特に蓄電池は耐用年数が太陽光パネルより短いなどの理由で、計画から外れている。 現在は導入可能性の検討時期を過ぎている可能性が高い。			既存の施設へ導入可能な設備もありますので、今後対象施設や対象設備の設置を検討してまいります。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員			
59	35	コラム エネルギーの地産地消			エネルギーの面的活用より、近隣のエネルギーの地産地消の例をあげる方がベター	府中市近隣でも、武蔵野市ごみ焼却施設だけではなく、府中市がごみ処理を共同で行なっている「多摩川衛生組合」でも、排熱の利用、売電事業を行なっています。 調布市・三鷹市のふたば衛生組合も、温水プールの利用の他、排熱による発電分を売電しており、 日野市・国分寺市・小金井市の浅川清流環境組合も排熱で発電した電気を売電しており、CO2削減に貢献しています。			武蔵野市のごみ処理施設だけではなく、他でもCO2削減の事業を行なっていることをPRしたい。 ただし、自治体のCO2削減にはカウントされず、東京電力など購入した事業者分となるが、CO2削減全体には貢献している。  <b>多摩川衛生組合の排熱利用</b> ごみを焼却する際に発生する熱エネルギーを蒸気にして回収し、蒸気タービン発電機により最大で6,000Kw/hの発電を行い、所内の動力源として使い、余剰電力は電力会社に売電をしています。また、稲城市立病院及び健康プラザには、熱エネルギーを高温水にして供給しています。			コラム中のイラストを変更しております。	小西委員
60	36	市の取組							市の率先的な取組を、「検討する」レベルではなく、具体的に表示されたい。			積極的に推進してまいりたいと考えております。	小西委員
61	36	コラム 非化石証書の仕組み			府中市が考える「再生可能エネルギー由来の電力購入」とは一般的には非化石証書の購入によって行なわれている。府中市も同様の計画なら、市内部のコンセンサスを得るためにも、掲載が意味を持つ。							再生可能エネルギー由来の電力調達の検討において、非化石証書の購入等の手法も庁内で周知を図ってまいりたいと考えております。	小西委員
62	37	市の取組	公用車		燃料電池バスの導入 (トヨタ自動車で発売開始済)				ちゅうバスは天然ガス車でスタートしたが、製造元が高すぎて売れないから、との理由で生産中止になり、ディーゼル車に切り替えがすすんでいる。 燃料電池自動車への切替が可能なら推進すべき			ちゅうバスは事業者所有のものとなりますので、事業者の取組として整理しております。	小西委員
63	38	市民・市民団体の取組		家庭用燃料電池や蓄電池の導入を図ります。	省エネが可能な電気機器の買替 CO2換算係数の小さな冷媒ガスを使ったエアコンなどの導入				家庭用燃料電池や蓄電池の購入(導入)の目的不明			家庭用燃料電池や蓄電池の導入を図ることで、レジリエンス性の向上や省エネ化、また、蓄電による再生可能エネルギーの有効な活用が促進できるものと考えております。また、「個別施策2 家庭への新しい技術による製品の普及」にあわせた市民・市民団体の取組を記載しています。	小西委員
64	39	市民・市民団体の取組		適切な土地利用など、市のまちづくりに協力します。	市の環境に関するまちづくり方針「水と緑・環境と共生するまちづくり」の実現に、協働します。				具体的に意味する内容が不明			文言を修正しております。	小西委員
65	39	市民・市民団体の取組		適切な土地利用など、市のまちづくりに協力します。					具体的に意味する内容が不明 例えば、現在「土地利用によってかかっている環境負荷」とは何か?			文言を修正しております。	小西委員
66	40	市の取組		公共交通機関などモビリティの面から...					横文字の使い過ぎ			脚注で用語解説を加えております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適		理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
67	41	個別施策3 都市における緑地の確保			校庭の緑化を進めます。	第2次環境基本計画では「校庭の芝生化」76Pを挙げており、緑の基本計画でも「校庭の芝生を適切に維持管理します」69Pとあるが、本計画ではやめるのか？ 参考資料では緑化が進めば、気温はそれなりに下がるとのデータあり	別紙4 府中市内 気温分布 図		現在の校庭芝生化についての市の考えは、「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画」において、実施する場合は、実施部分の範囲、使用ルールや維持管理の手法などに十分配慮して決定することとしており積極的な取組を進めていないことから、記載しないこととしたものです。	小西委員
68	42	個別施策4 子どもたちへの学習機会の提供	市の取組		理科、社会、総合の各授業時間で府中市の環境について教えられるよう、情報(テキスト)の作成提供、講師派遣、校外外での環境整備を進めます。	人事異動がそれなりにある教師に全てを求めることは無理がある。 市には教育委員会・各学校を含む。			「持続可能な開発のための教育(ESD)等の充実」といった表現で、各学校の状況に応じたESDの推進を行っていくという観点において、ご提示いただいた内容も包含されるものと考えております。	小西委員
69	42	個別施策4 子どもたちへの学習機会の提供	市民・市民団体の取組		学校で行なう環境学習の地域からの支援に、近隣住民として、市民団体として参加します。	同上			記載を修正しております。	小西委員
70	43	府中市のカーボンオフセット事業					26頁の1000(t-CO <sub>2</sub> )との関係が不明		平成30(2018)年度からは、植林による二酸化炭素の吸収を行っていること、長野県の「森林の里親促進事業」においては、植林の場合には二酸化炭素の吸収量が最長10年間の認証を得られること、今後の二酸化炭素吸収量は大幅に増加することが見込まれることを説明しております。	小西委員
71	43	府中市のカーボンオフセット事業			全国35都府県で実施されている、森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度として長野県から認証されたもの(上位官庁は農林水産省)	「長野県が認証」の意味が不明			記載を修正しております。	小西委員
72	44	基本施策5 気候変動への地域対応				国(環境省)の気候変動適応計画で求めている計画の要旨を、府中版として掲載 東京都も都としての気候変動地域適応計画はあるものの、環境基本計画でも11頁に亘って掲載している。			基本施策5 気候変動への地域適応については、地球温暖化に伴う気候変動への対応について整理した内容となっております。なお、本計画は気候変動適応計画を包含しておらず、また別途府中市において策定されているところではございません。	小西委員
73	44	基本施策5 気候変動への地域対応	市民・市民団体の取組		気象庁や府中市からの警報とも連動した、マイタイムラインを家族として作成し、いざというときに備えます。		別紙5 マイタイム ライン		追加して記載しております。	小西委員



項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行				理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
				誤りまたは不適	正または適						
74	44	基本施策5 気候変動への地域対応	市民・市民団体の取組		地域の災害時要援護者を地域として把握し、水害のおそれがあるときは、安全な地域に避難します。	現在は災害が発生した時でない、自治会などは動く必要がないことになっており、自治会との協定、高齢者・障害者などの災害時要援護者への案内も、水害対応として見直す必要がある。			避難行動要支援者対策(災害時要援護者支援)事業として、災害発生時に支援が必要な方の情報をまとめた、避難行動要支援者(災害時要援護者)名簿を市は作成しています。この名簿は、協定を締結した自治会や民生委員等の支援機関に提供され、支援機関は、名簿登録者の支援者の選定等、災害発生時に登録者の安否確認や避難の支援ができる体制づくりを進めています。 このような内容を踏まえて、市民・市民団体の取組を追記します。	小西委員	
75	45	個別施策2 熱中症対策の推進	市の取組		暑さ指数の情報提供を府中市メールなどを通じて周知します。				熱中症を予防するため、各種広報媒体等を駆使した情報発信をおこなってまいります。	小西委員	
76	45	個別施策2 熱中症対策の推進	市民・市民団体の取組		気象庁からの暑さ指数の予報をメールで受信し、熱中症の予防をはかります。				追加して記載しております。	小西委員	
77	45	個別施策2 熱中症対策の推進	市民・市民団体の取組		気象庁からの暑さ指数31以上の予報が出ているときは、屋外イベントの時間短縮や中止・延期で、熱中症の予防をはかります。				追加して記載しております。	小西委員	
78					基本方針2 人と自然が調和し豊かなめぐみを得られるまちを目指します。 [府中市生物多様性地域戦略]				-	小西委員	
79	46	図[生きもの同士のつながり]				出典記載要			新規作成のため出典はございません。	小西委員	
80	47	図[生きものと人間のつながり]		原生的な環境	人類が改変する前の自然環境に適応した生きもの	原生の意味不明			「人の手の加えられていない自然のままの状態」との意味で使用しています。「原生的な自然環境」に修正します。	小西委員	
81	47	図[生きものと人間のつながり]	日本列島への人類の到達		府中市だけでも3万年以上前の遺跡が発見されており、長野県では3万5~6千年前の遺跡が発見されている。 簡略化するのは見やすくするために悪いことではないが、誤記はNG				「3万8千年前」に修正します。	小西委員	
82	47	図[生きものと人間のつながり]	縄文時代	狩猟・採集による自然利用	三内丸山遺跡での遺跡調査でも明らかなどあり、縄文時代は狩猟・採集だけではなく、栽培も行っていたとの証拠が発掘されており、「狩猟・採集・栽培」がベター				「狩猟・採集中心の自然利用」に修正します。	小西委員	
83	47	図[生きものと人間のつながり]		鎌倉~江戸時代	古墳時代~江戸時代	農地の拡大			修正します。	小西委員	
84	47	図[生きものと人間のつながり]		大正昭和初期	明治大正昭和	工業化が進んだ時代として一括り			修正します。	小西委員	
85	47	表[生物多様性3つのレベル]		地球上には3,000万種、		名前がついている種は200万種程度だが、地球の歴史を40億年とする記述と同居する数字を転載していいか疑問			一部引用であり問題ないと考えます。	小西委員	

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
86	47	表[生物多様性3つのレベル]		例えばアサリの貝殻の模様が		出典：生物多様性国家戦略（環境省）？ そのまま転載のため、国分寺市の同様の記述と同じになっていて不適切 但し、国分寺市は地球の歴史を40億年とする通説に反する記述までそのままコピーしている。			多くの媒体で使用されている説明であり問題ないと考えます。	小西委員
87	48					生きものと生き物が混在			表現を統一します。	小西委員
88	48,49	基盤サービス、供給サービス、文化的サービス、調整サービス				基盤サービス、供給サービス、文化的サービス、調整サービスの出展記載要			図については新規作成のため出典はございません。	小西委員
89	50	第2の危機		管理不足で荒廃した雑木林（武蔵台緑地）		府中市の所管とすれば、都市整備部公園緑地だが、管理ができていないとの主張か？ 本来、府中市の管理基準では、「緑地は自然にまかせ、極力人手をかけない」とされてきたが、方針を変える主張か？			武蔵台緑地の植生の科学的分析に基づき、目標とすべき植生を設定したうえで同様の表現を採用しましたが、あくまで武蔵台緑地に対するものであり、市の緑地全般に対する管理基準の方針転換といったものではありません。	小西委員
90	50	第2の危機		東京におけるシカ分布域の拡大		出典：東京都環境基本計画			現時点での表記であり、時点修正を行います。	小西委員
91	50,51	4つの危機				出典記載要 生物多様性国家戦略？			図については新規作成のため出典はございません。	小西委員
92	52	第6の大量絶滅について			古生代-中生代（P-T境界）では種の95%が絶滅 中生代-新生代（K-T境界）では種の75%が絶滅とされている。	科の絶滅数ではいわゆる絶滅の状況が見えにくい			大幅な減少のイメージは表現できていると考えています。	小西委員
93	53	3, 府中市の自然環境と生物多様性の現況と課題		アライグマ・ハクビシンといった哺乳類、ブラックバスやアメリカザリガニなどの水生動物、セイタカアワダチソウやアレチウリなどの植物といった	哺乳類ではアライグマ・ハクビシン、水生動物ではブラックバスやアメリカザリガニなど、鳥類ではワカケホンセイインコなど、植物ではセイタカアワダチソウやアレチウリなどの、	鳥類、ナガミヒナゲシを追加			引用種は特定外来生物または生態系被害防止外来種としたいと考えますので、ワカケホンセイインコを追記し、ナガミヒナゲシについては現時点では控えたいと考えます。文章構成についてはご提案のとおり修正します。	小西委員
94	55	(2)生物の生育・生息地				生物/生きもの			表現を統一します。	小西委員
95	55	(2)生物の生育・生息地		湧き水が見られる場所もあります。	崖線には滝湧水と西府町湧水があり、いずれも近隣の住宅化によって水量が少ない状態が続いていますが、西府町湧水は土砂災害特別計画区域にあるため、雨水浸透ますなどの設置は困難な状況です。				生育・生息地を紹介する文章のため、概要を記載しているものです。	小西委員
96	56	崖線続き	1行目	武蔵台公園と呼ばれる緑地となっています。	武蔵台緑地となっています。	昭和37年建設省告示 都市計画緑地に指定されている。			「武蔵台緑地と呼ばれる樹林地となっています」に修正します。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行			理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
				誤りまたは不適	正または適					
97	56	崖線続き	6行目	植生保全に関するガイドライン		巻末資料でわかることが必要			巻末資料に掲載予定はないため、「P.105 図4.30」の案内を追記します。	小西委員
98	56	農地と用水	2行目	古代・中世の頃より	古代より	分倍河原の地名は、生産性が低いため口分田を倍与えていたとの伝承もあり、農業は既に行なわれていたとされている。			多摩川周辺の水田稲作開始時期は地域により異なると考えられるため、同様の表記としています。	小西委員
99	57	多摩川	5行目	タヌキやキツネなどの哺乳類	タヌキなどの哺乳類	京浜河川事務所の調査結果にはキツネは含まれていない。現在工事中の関戸橋架け替え工事の事前調査でも報告なし 数十年多摩川の近くに居住し、タヌキは自宅近くまで出没するが、キツネはなし			キツネについては昨年環境政策課職員が市内にて直接確認しています。	小西委員
100	57	耕地面積の推移				図で見せるなら、緑地の推移を説明するために、耕地面積ではなく、緑地の面積の方がベター			農耕が盛んであった本市の特性をふまえ耕地面積を採用したものです。	小西委員
101	57	耕地面積の推移				耕地面積合計値の表記なし			合計値のみに修正します。	小西委員
102	57	耕地面積の推移	凡例	その他	樹園地	平成23年以前は樹園地 令和2年以降はその他で樹園地は畑に含まれる 畑の内訳で樹園地の面積表記あり			農林業センサスのデータに変更し、「田」「畑」「樹園地」に修正しました。	小西委員
103	57	耕地面積の推移		平成23年 田 5,510 a 畑 11,266 a その他 14 a	平成23年 田 4,138 a 畑 8,489 a 樹園地 2,892 a	転記ミス?			農林業センサスのデータに変更しました。	小西委員
104	57	耕地面積の推移		昭和36年		府中市統計書昭和41年版と42年版以降で数値に違いあり			農林業センサスのデータに変更しました。	小西委員
105	57	耕地面積の推移		農地の変遷	不要	耕地面積の推移と同義で別の表現の必要なし			修正します。	小西委員
106	58	エコロジカルネットワーク			府中市 水と緑・環境と共生するまちづくり方針図	都市計画マスタープラン53頁 緑の基本計画2020緑の将来構造図 42頁いずれも府中市のエコロジカルネットワーク図			エコロジカルネットワークの概念を端的に説明するため、新たに作成した図であり、本市のエコロジカルネットワークの図とは目的が異なります。	小西委員
107	59	生物多様性に関わる主体と人間活動	3行目	任意のボランティアや団体が	ボランティアの市民や市民団体が	意味が重複			修正します。	小西委員
108	61	事業者		市内事業者による多摩川水源域での森林保全活動		市内事業者?			市内に事業所を有する事業者の活動との意味での表記となります。	小西委員
109	61	小中学校	3行目	子供	子ども	府中市の標準的な使い方は「子ども」 例：子ども家庭部			「子ども」に統一します。	小西委員
110	62	環境団体	7行目	展開していくため、団体活動の活性化を図る支援や	展開していくため、環境保全活動センターの活動にも積極的に参加するなど、団体活動の活性化を図る支援や	環境保全活動センターが生物多様性も含めた環境保全活動の一部となることが必要			環境保全活動センターの機能を含む具体的な取組は基本施策3個別施策2等において示しています。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
111	64	5. 協働により推進したい取組				環境保全活動センターは生物多様性も含めた環境保全活動のために不要か?			環境保全活動センターはこちらに示した各取組の推進にその機能を発揮するもので、不要などということはありません。	小西委員
112	64	7. 計画の推進にあたって参考となる指標の整理 [成果指標]	レッドリスト掲載種 リスト	基準値 10種		本当は全部で何種類? ノカンゾウ キンラン ギンラン ムサシノキスゲ ウマノスズクサ などその他にも多数あり			選定にあたっては指標候補となりうる種を複数ピックアップしたのち、レッドリスト掲載状況等を確認し、選定を行ったもので、市内確認種全種の洗い出しは行ってありません。	小西委員
113	65	参考指標・取組指標 小中学生に対する自然環境教育の実施件数				環境政策課自然保護係所管分のみ? 郷土の森こめっこクラブ 親子環境塾 田んぼの学校 などは除外?			P.62 に記載のとおりです。	小西委員
114	67	個別施策2 自然や生物多様性を知り、体験し、実感できる機会の創出				環境保全活動センターは?			環境保全活動センターについては、基本方針5において、協働による施策を推進する取組として、情報収集・発信、人材育成、ネットワークの構築といった機能に関して紹介しています。	小西委員
115	68	個別施策3 将来をにう子どもたちへの環境教育の充実				”			環境保全活動センターについては、基本方針5において、協働による施策を推進する取組として、情報収集・発信、人材育成、ネットワークの構築といった機能に関して紹介しています。	小西委員
116	69	個別施策4 社会経済活動における生物多様性保全の普及促進		公共施設の...適正樹種の選定等に関する基準		公園に植えているニセアカシアや、勝手生えているシュロなどの伐採基準が含まれることが望ましい。			今後基準を検討する中で参考とさせていただきます。	小西委員
117	69	個別施策4 社会経済活動における生物多様性保全の普及促進		東京都の「在来種選定ガイドライン」		樹種を表示できるか?			具体的な掲載種の紹介は割愛させていただきます。	小西委員
118	70	基本施策2 府中市固有の生態系と生息環境の保護と回復				府中市固有の生態系とは何か? 江戸時代を、潜在自然植生など人間の影響が無く、天候・気温などが現在と同様との想定か?			各個別施策に示す生態系及び生息環境を指しています。	小西委員
119	71	個別施策2 多摩川周辺や用水など水辺環境の保全と利用		湧水の恵みも活用した用水の通年通水		西府町湧水の現在の水量では通年通水は困難 土砂災害特別警戒区域のため、雨水浸透ますなどは不可			市外のママ下湧水も水源となっていることから同様の表記としたものです。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
120	72	個別施策3 公園や農地など生き物を育む多様な空間の保全と創出		企業緑地	自主管理緑地	府中市地域まちづくり条例で、3,000㎡を超える開発行為のときは公園緑地の設置を求められるが、設置後に土地の所有権を留保し、管理も事業所またはマンション管理組合が自主管理するものを、自主管理公園または自主管理緑地と呼んで、土地の所有者が管理する仕組みを持っている。(100カ所超)			OECMの概念の説明の事例としては誤りではないため、現状のままとさせていただきます。	小西委員
121	73	個別施策4 府中市の生態系や市民の暮らしを脅かす外来種対策				アメリカザリガニやナガミヒナゲシなど、市内のほぼどこでも見られてかつ外来種の情報提供が必要 シュロのように国内での移動でも駆除すべき対象も情報提供が必要			具体的な取組の実行にあたり参考とさせていただきます。	小西委員
122					基本方針3 循環型のまちを目指します。				-	小西委員
123	76	基本方針3 循環型のまちを目指します				ごみ処理については触れられているが、水の循環についての記述が全くない。循環型と言うなら、上下水道を含む水の循環にも言及が必要			水質の保全や地下水の揚水規制、下水への負担軽減といった内容につきましては、基本方針4の基本施策2水環境の保全で整理しております。	小西委員
124	76	基本方針3 循環型のまちを目指します				海洋プラスチック問題に言及した、ブルーオーシャンビジョンについても言及なし 「ごみ減量推進計画」と全く同じ範囲での計画では作る意味・目的がほとんど無くなってしまふ。			一般廃棄物処理基本計画の基本的な事項について整理しておりますが、プラスチックの資源化対策が必要になっていることとしてプラスチック問題について記載しております。	小西委員
125	76	基本方針3 循環型のまちを目指します				多摩川衛生センターで焼却によって排出される排熱は一部稲城市の隣接施設で使用されるが、排熱による発電により、東京電力にCO2ゼロの電力として売電している。 CO2ゼロの効果は、電力会社側に帰属する。			脱炭素に関しては基本方針1で整理しております。	小西委員
126	83	5, 施策の展開 市民・市民団体の取組		生ごみは水気を切ってから捨てます。		多摩川衛生組合の費用分担は持ち込みの重さで按分されるため、その意味では水気を切ることは意味があるが、その分汚水は増えることになることにも留意すべき			生ごみの水切りを行うことで、重量の削減や焼却施設の負担軽減等が期待されることから、市民の方々に実施を呼びかけているところです。なお、汚水処理に大きな負担をかけているものではないと認識しております。	小西委員
127	86	基本施策2		容器包装プラスチックの汚れは軽く水で洗い流し...		ごみカレンダーでは容器包装プラスチックとペットボトルを出すとき 出すときの注意 水ですすいで とあり、水道料金は各家庭負担だし、下水の量が増えればその分、水再生センターの処理負荷が大きくなり、電力をより多く使うことになることを留意した表現が求められる			「軽く水で洗い流し」と記載しておりますので、多量の水を使用するよう案内しているものではありません。	小西委員

項番	該当ページ			誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
		掲載項目	該当箇所・行							
128	87	個別施策2	市の取組		小学校での「多摩川衛生組合」(クリーンセンター多摩川9への見学授業を行っています。	クリーンセンター多摩川の見学授業を追加			市の環境基本計画の中で特段記載する必要はないと認識しております。	小西委員
129					基本方針4 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します。				-	小西委員
130	90	基本方針4 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します。		野焼きに関しては		農家が枯草を燃やすことや、伝統的行事(どんと焼きなど)の例外があることも、市民への衆知事項であることを徹底したい			記載内容を修正しております。	小西委員
131	93	(4)歴史・文化的資源	1行目	大化の改新	乙巳の変(大化の改新)				記載を修正しております。	小西委員
132	93	(4)歴史・文化的資源	6行目	縄文時代の遺跡	3年以上昔の旧石器時代やその後の縄文時代、弥生時代の遺跡				記載を修正しております。	小西委員
133	96	6, 施策の展開		東京都環境確保条例に基づく	東京都環境確保条例に基づく				記載を修正しております。	小西委員
134	99	基本施策2 水環境の保全			有機フッ素化合物の井戸から上水道への混入など、新しい環境課題に対処します。	沖縄など全国各地で発生しており、調査対応が求められる			個別施策4 放射性物質対策、その他新たな公害対策のなかで、市の取組として、「人体に影響を与えるおそれのある新たな公害問題については、情報の収集と速やかな対応に努めます。」と記載し、整理しております。	小西委員
135	99	基本施策2 水環境の保全				本来は違法な井戸の掘削も入れたいが...			今後の取組の参考とさせていただきます。	小西委員
136	102	基本施策4 快適できれいなまちづくり	市民・市民団体の取組		府中まちなかきららで、道路清掃、公園緑地の清掃に取り組みます。	事業者の取組についても同様			追記して記載しております。	小西委員
137	103	基本施策5 歴史的・文化的遺産の保全			浅間山から見た富士山の景観が維持されるよう建築計画を誘導します。	浅間山の名称の由来でもある			「府中市景観計画」に記載されている内容ですが、当該計画の内容から環境分野に関わりの大きい施策を環境基本計画に記載しておりますことから、追加で記載は行いません。	小西委員
138					基本方針5 協働・連携のための環境が整ったまちを目指します。				-	小西委員
139	106	市民ボランティアによる環境調査			69人、2022年は上半期だけで、				記載を修正しております。	小西委員
140	106	(2)協働による環境啓発イベント				2019年以前でも可なので環境まつりの写真が必要			写真を追加して、掲載します。	小西委員
141	108		コラム	ナラ枯れ病	カシノキクイムシの寄生が理由と説明されているが、その繁殖の理由として、間伐など雑木林の「公園型の里山整備」が指摘されている。 税金とボランティアを含む手間をかけることが主要な原因とすれば、さらに税金を投入する植樹を行なうことは、単純な方策とは言えないのではないかと。 武蔵台緑地の植生管理ガイドラインも含め、本当の緑地保全のための施策を提示されたい。			ナラ枯れ病の流行の原因については様々な可能性が指摘されていますが、カシノキクイムシが大径木を好む性質から、近年継続的な管理がなされなくなったことにより雑木林の樹木の巨木化が進んだことも要因の一つとして挙げられています。 更新を促す伐採や後継木の育成など、雑木林の適正な管理を行うことはナラ枯れ対策として有効であると考えております。	小西委員	
142	109			植生管理ガイドライン		ガイドラインの詳細説明要			詳細の掲載は割愛させていただきます。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
143	110	基本施策2	環境保全活動センターの運用			9月26日の環境保全活動センター検討調整会で継続検討			検討調整会ではより具体的な取組を検討してまいります。	小西委員
144	111	個別施策2 市民活動の支援	環境保全活動センターの運用			9月26日の環境保全活動センター検討調整会で継続検討			検討調整会ではより具体的な取組を検討してまいります。	小西委員
145	112	基本施策3 環境学習の推進				ナッジ理論不要			成瀬委員よりいただいたご意見を参考に取組として記載しております。	小西委員
146	113	個別施策2 環境学習の指導者の育成				9月26日の環境保全活動センター検討調整会で継続検討			検討調整会ではより具体的な取組を検討してまいります。	小西委員
147	114	基本施策4				9月26日の環境保全活動センター検討調整会で継続検討			検討調整会ではより具体的な取組を検討してまいります。	小西委員
148					重点プロジェクト計画の推進資料 計画策定の経過				-	小西委員
149	116	第5章重点プロジェクト				環境学習は基本指標のそれぞれで言及しているが、それらをまとめて横断的なプロジェクトとするよう提案があったが掲載なし			重点プロジェクトに必要な視点に加えてあります。	小西委員
150	120	関連施策				ちよいポラ制度は本文に無し 何を誰がやるか。			-	小西委員
151	123	2.進捗管理指標	蓄電池補助件数		蓄電池補助件数は800件を目標とし、太陽光発電システムの40%強で、現状値4.6倍だが、大幅に増加しようとする理由、導入側のメリットが本文にはないが、そのままでは無理な目標ではないか				すでに太陽光発電システムを設置されているご家庭において、蓄電池の設置を促進する必要もあることから、年平均100件の補助を目標とし、目標値の設定を行っております。	小西委員
152	123	2.進捗管理指標	レッドリスト掲載種			どうやって情報収集するか。			-	小西委員
153	123	2.進捗管理指標	緑被率	30% 2030年度		緑の基本計画2020 33頁では令和10年度末(2028)の目標として30%を掲げている。			30%は緑化の施策の一つの到達点と考えており、本計画の計画期間の設定上最終年度は異なりますが、目標値は同一の設定としているものです。	小西委員
154	124	2.2基本方針2 参考指標・取組指標	小中学生に対する...	14回		文部科学省発の教育指導要領に基づき、市内22の小中学校全てで、授業として自然環境教育は行なっていることになっており、その他府中市環境政策課所管の自然環境教育でなければ、数値が不整合 一部では水辺の楽校への参加を自然環境教育としてカウントしている小学校もあり、整理が必要			数値についてはP.62 に記載のとおりです。	小西委員
155	124	2.3 基本方針3 成果指標	燃やすごみ排出量	2027年度、2032年度の目標を表示	本文78頁でも内容精査中としており、空欄が正	毎年1g/人日の削減目標か			資源循環推進課から修正された内容が示されましたので記載しております。	小西委員

項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適	正または適	理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員		
156	124	2.3 基本方針3 参考指標・取組指標				本文78頁でも内容精査中としており、空欄が正			多摩地区で1位になるには、現在1位の小金井市(50.5%)を上回る数値が必要だが、直近の2021年度は41.1%のため、20%程度の資源化率改善が必要 燃やすごみの目標と比較すると極めて困難か。	資源循環推進課から修正された内容が示されましたので記載しております。	小西委員	
157	125	2.5基本方針5	成果目標なし		成果目標 ・環境活動に参加する市民数・環境団体数 ・環境保全活動センターの活動にスタッフとして参加する市民の延べ人数、市民団体数 ・環境保全活動センターの活動に参加する一般市民の延べ人数	成果目標なしでいいか、検討要			「基本方針5 協働・連携のための環境が整ったまちづくり」を推進して行くうえで、個別の取組を推進していくための取組指標は設定しておりますが、基本方針全体の進捗を客観的、定性的に図る成果指標の設定は困難であると考えております。	小西委員		
158	125	2.5基本方針5		水辺の学校参加者延べ人数					基本方針2の参考指標と重複	水辺の楽校は協働の取組でもありますので、取組指標として、参加者延べ人数を設定しております。	小西委員	
159	135	SDGsの該当基本方針							SDGs17の目標と5つの基本方針の該当有無を一覧で見せることは、環境基本計画の位置づけを明確にする。	別紙6 SDGs17の目標から見た環境基本計画	基本方針及び基本施策ごとに整理し、資料編で記載しております。	小西委員
160	140	2, 温室効果ガス排出量の推計結果							計算式と実際の数値を代入した式の掲載要		市民の方々にもわかりやすいかたちで示しております。	小西委員
161	142	表 活動量の考え方	自動車分野	活動量指標を人口とすることは不自然	活動量指標を自動車台数にすることが自然						「2030年度におけるエネルギー需給の見通し」(資源エネルギー庁)による人口の将来見通しを踏まえた将来の交通需要をもとに活動量を設定しています。	小西委員
162	143	表 その他6ガスの将来推計における排出量の考え方	HFCs	トレンド予測をもとに設定					意味不明 トレンド予測 = 現状すう勢?	別紙7	トレンド予測を元に現状趨勢を算出しております。	小西委員
163	145	表 部門別削減見込量	家庭 住宅の省エネ化	例: 新築住宅のZEH基準適合の推進等	例: 既存住宅の省エネ化推進				新築住宅は少なからず人口増を前提とし、ゼロエネルギーハウスばかりができる訳ではない	別紙7	あくまでも推進を図るものですので、記載を変更する必要はないと考えております。	小西委員
164	145	表 部門別削減見込量	家庭 省エネ行動の徹底	例: クールビズ、ウォームビズの促進など	例: ライフスタイルを省エネ型に変更				家庭部門でクールビズ、ウォームビズは不適當	別紙7	マニュアルに記載されている表現を踏襲しています。	小西委員
165	145	表 部門別削減見込量	運輸 その他対策	公共交通機関は自動車保有台数での按分は不自然	公共交通機関の利用は、自家用車利用の市民数の減少とリンク					別紙7	自動車に対する対策が多くを占めているため代表的な按分指標を記していましたが、人口を按分指標にしている項目もありますので表現を修正しました。	小西委員
166	145	表 部門別削減見込量	廃棄物 省エネ行動の徹底	ごみ減量計画の可燃物目標値が2032年でも350g/人日で12%削減程度なので、計画間で不整合	2030年度の目標値が出た後、施設としての効率化などによる削減量をセット				可燃ごみの削減量が10~12%なのに、40%以上の削減は説得力なし	別紙7	廃棄物部門では、廃プラのリサイクル促進だけではなく、バイオマスプラスチック類の普及も対策として考慮しているため、部門で43%減の推計結果となりました。	小西委員



項番	該当ページ	掲載項目	該当箇所・行	誤りまたは不適		正または適		理由	補足資料	協働の表現	対応方針	委員
167	145	表 部門別削減見込量	その他ガス 現状すう勢	5.2%		5.2%			別紙7		表記を修正しました。	小西委員
168	145	表 部門別削減見込量						137頁～144頁まとめ資料	別紙7		-	小西委員
169	147	表 温室効果ガスまとめ	廃棄物	数値の単位が小数点3桁で表示		小数点1桁がベター					表記を修正しました。	小西委員
170	148	3, 計画関連データ	145頁～150頁 まで同様					環境基本計画の中で、生物多様性地域戦略のみ？ 本文1頁の「国外の社会的動向」と重複する部分も多いため、145頁で詳細を述べることとした方がベター			地球温暖化対策地域推進計画の関連資料も追加しております。	小西委員
171	151	次期生物多様性国家戦略素案の概要		「次期生物多様性国家戦略素案の概要」が末尾に表示		頁のトップで表示すべき		1頁コピペだが、どんな意味・目的か。			修正します。	小西委員
172	152	30by30ロードマップ						1頁コピペだが、本文第2章とどんな関連か。			修正します。	小西委員
173	155	府中市内の生きもの	西府崖線	住所表示は不要				日新町も含まれていること、他では表示していないことから表示不要			修正します。	小西委員
174	155	府中市内の生きもの	多摩川	京浜河川事務所の数字と不整合		多摩川全域の数字を出しており、削除が適当		例えば鳥類は62種とあるが、106種が正 多摩川野鳥調査の81種を下まわることは不自然			多摩川全域の数字ではなく、大丸用水堰と府中四谷橋の上下流付近での調査結果を整理したものとしますので、その旨を資料に追記します。	小西委員
175	156	アンケート結果の概要 ワークショップの概要 用語解説						本文各頁末の表記との重複注意			-	小西委員